

鎌倉市 高潮ハザードマップ 由比ガ浜・材木座エリア（鎌倉地域）

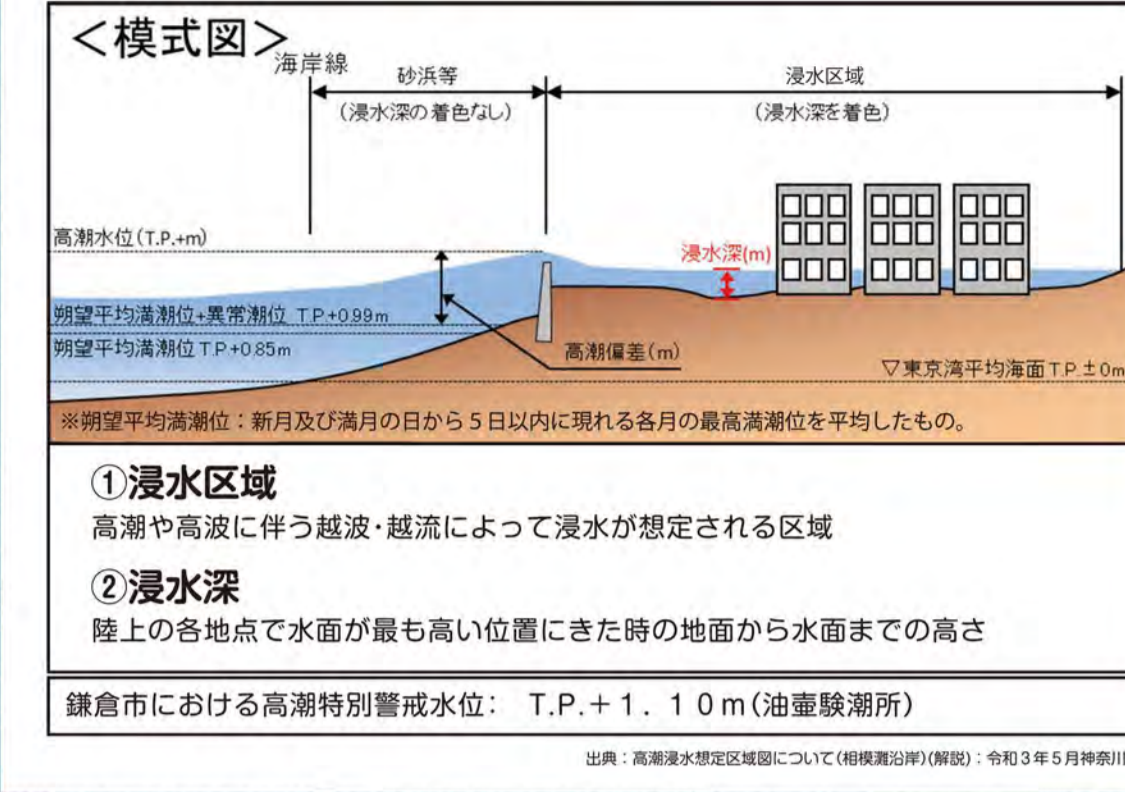
「鎌倉市高潮ハザードマップ」について

この「鎌倉市高潮ハザードマップ」は、神奈川県が令和3年8月に公表した「高潮浸水想定区域図」を基に、避難所等の情報を合わせて示したマップです。

「高潮浸水想定区域図」とは

- 水防法（昭和24年法律第193号）第14条の3に基づき、国内観測史上、最も大きな台風が、沿岸に最悪の被害を与える経路で襲来した場合の最大となる高潮浸水区域、浸水深及び浸水継続時間をシミュレーションにより予測したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、地面の高さを基準とした浸水深を示したものであり、地下街等の地下空間の浸水については反映していませんが、実際には、高潮が地下空間に流入する場合があります。
- 道路のアンダーパスや造船所のドックなど、周辺の土地より極端に地盤が低い箇所では、局部的に浸水深が深くなります。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、一級、二級河川については、河川整備の目標とする降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 高潮による河川内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、海岸から離れた地域でも河川から浸水することが想定されます。
- 高潮浸水想定区域図では、浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響があること、想定していない雨水出水（内水）が発生することなど、浸水想定区域以外でも浸水が発生したり、浸水深が深くなる場合があります。
- この区域図は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 詳細については、神奈川県HPをご確認ください。
(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f4i/takashio/sagami-bay.html>)

高潮水位と浸水深の関係



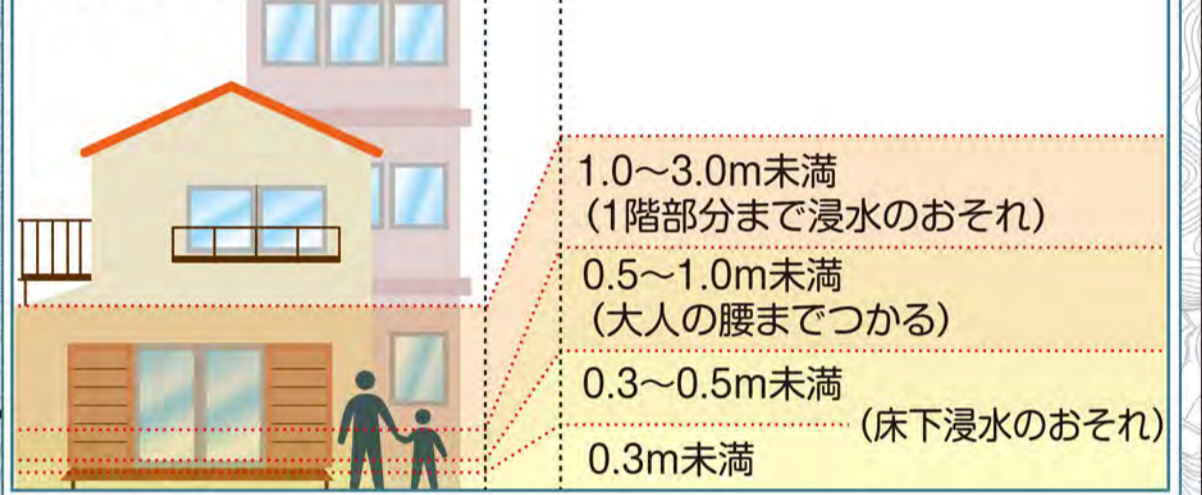
① 浸水区域
高潮や高波に伴う越波・越流によって浸水が想定される区域

② 浸水深
陸上の各地点で水面が最も高い位置にきた時の地面から水面までの高さ

鎌倉市における高潮特別警戒水位： T.P.+1.10m(油壺橋潮所)

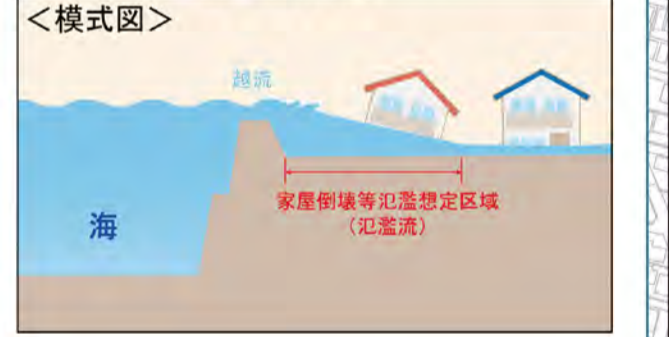
出典：高潮浸水想定区域図について(相模湾沿岸)（編訂）令和3年5月神奈川県

浸水深の目安

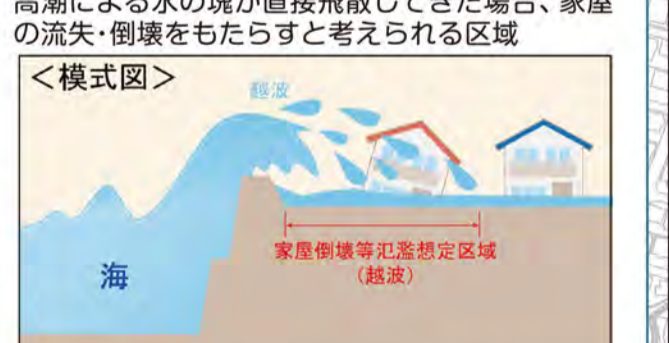


家屋倒壊等氾濫想定区域（高潮）

① 氾濫流
高潮による浸水深と流速から、家屋の流失・倒壊をもたらすと考えられる区域



② 越波
高潮による水の塊が直接飛散してきた場合、家屋の流失・倒壊をもたらすと考えられる区域



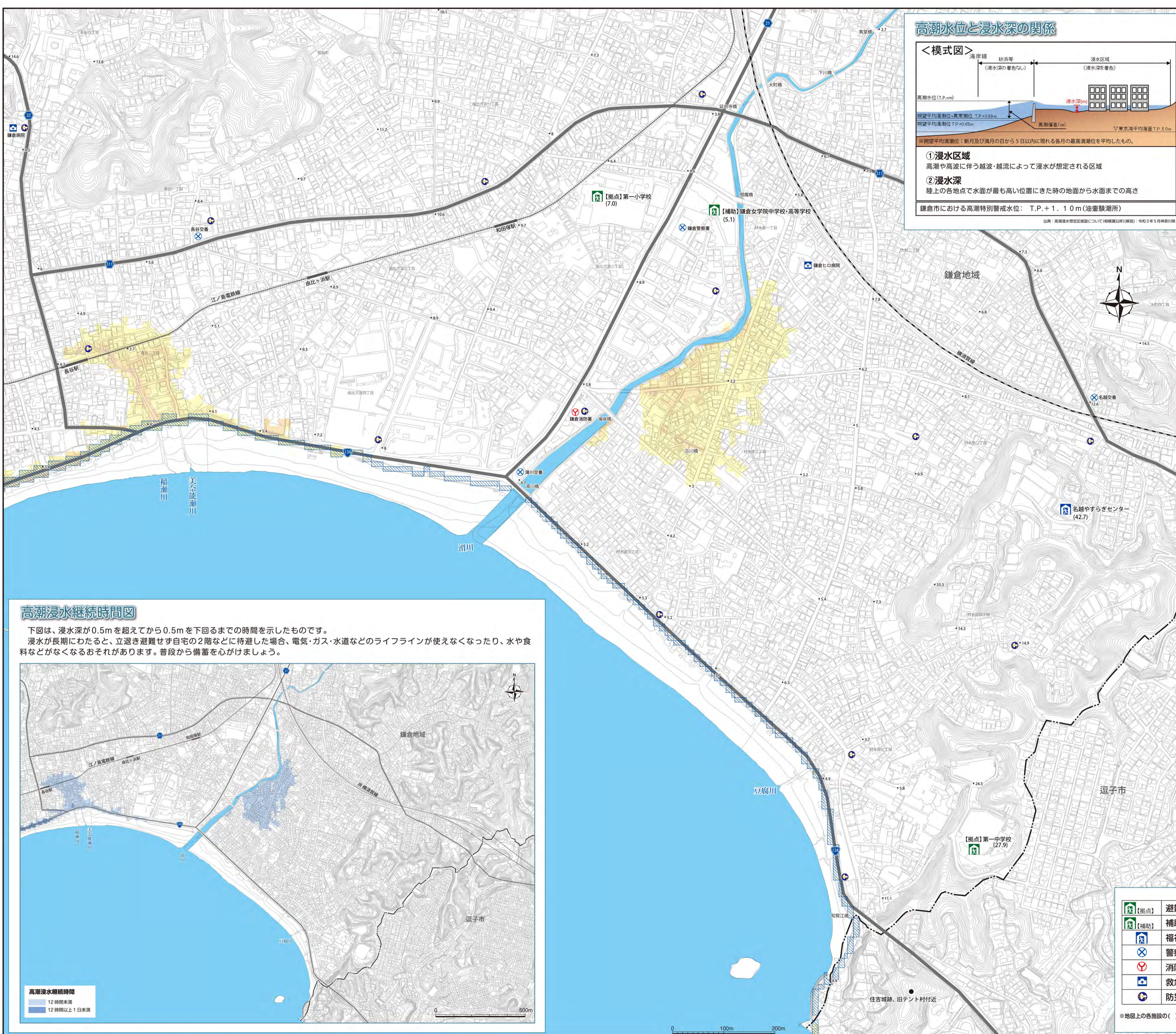
出典：高潮浸水想定区域図について(相模湾沿岸)（編訂）令和3年5月神奈川県

- 【拠点】 避難所（ミニ防災拠点）
- 【補助】 補助避難所（予備避難所）
- 福祉避難所
- 警察署・交番・駐在所
- 消防署・消防出張所
- 救急告示医療機関
- 防災行政無線

- 高潮浸水想定区域
- 1.0～3.0m未満
- 0.5～1.0m未満
- 0.3～0.5m未満
- 0.3m未満
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（高潮）
- ① 氾濫流（該当なし）
- ② 越波

想定した台風	
中心気圧	910hPa(室戸台風)
台風半径	75km(伊勢湾台風)
移動速度	73km/h(伊勢湾台風)

※地図上の各施設の（ ）内及び「7.1」等は、その場所の海拔値です。



高潮浸水継続時間図

下図は、浸水深が0.5mを超えてから0.5mを下回るまでの時間を示したものです。浸水が長期にわたると、立退き避難せず自宅の2階などに待避した場合、電気・ガス・水道などのライフラインが使えなくなったり、水や食料などがなくなるおそれがあります。普段から備蓄を心がけましょう。



この地図の作成に当たっては、逗子市の承認を得て、同市発行の2500分の1図を使用した